

# 大学院特別講義

(医歯学先端研究特論) (生命理工学先端研究特論)

(生命理工医療科学先端研究特論) (医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

学部学生の聴講も歓迎

Zoom によるオンライン講義

参加希望者は当日 16 時までに、下記に連絡をお願いいたします

記

1. 講 師 日本大学松戸歯学部クラウンブリッジ補綴学講座  
鈴木 浩司 准教授
2. 演 題 スポーツアスリートの睡眠や呼吸状況と  
歯科的アプローチについて
3. 日 時 令和4年1月12日(水)  
17時30分 ~ 19時30分

歯科医師が治療可能な閉塞性睡眠時無呼吸症は日本人において最も多い睡眠呼吸障害であるが、これはスポーツ選手も例外でない。睡眠不足は筋力低下さらに反応時間の延長や注意力低下など良いことは一つも起きないため、きちんとした対応が求められる。しかしながら、特にスポーツ選手は自分が睡眠呼吸障害であることを理解していない者が多い。本講演ではラグビー選手やサッカー選手の睡眠呼吸状態を調査した結果から歯科的アプローチの必要性について報告する。

連絡先 中禮 宏

(スポーツ医歯学分野 [chu.spmd@tmd.ac.jp](mailto:chu.spmd@tmd.ac.jp))